

かわら ばん 2

江津の“今”と“未来”を伝える広報紙

2020
Vol.818



大きな絵札にまつしぐら!

子育てサポートセンターで1月10日、
お正月遊びがありました。
(詳しくは20ページに掲載)

[主な内容]
江津市成人式
所得の申告相談



「私は、ジュニアリーダーという子ども会を中心とした地域活動をする団体に中学1年から高校3年まで所属していました。ジュニアリーダーの活動を通して、様々な人と出会いその人に合わせた接し方を学びました。私の夢である看護師と助産師にその経験を活かせると思っています。現在、県外の大学に進学し、江津市から離れた場所でも子ども会などに関わる活動を続けています。江津市に恩返しができるよう、医療や社会活動を通じて、貢献したいと思っています。」

この二十年を振り返ると、両親や家族、先生、そして地域の方々、友達や仲間など数多くの方々に支えられ、育てていただきました。

成人式を迎えるにあたり、責任をもって行動することなど、成人の一員としての自覚を忘れずに生きたいです。

本日のこの成人式の感謝の気持ちを忘れず、成人としてやさしく、たくましく、夢を持ちながら生きていくことを誓って新成人代表のあいさつとさせていただきます」

※紙面の都合上、抜粋・編集させていただきました。



①右手は5、左手は2の「52(江津)」ポーズで集合写真！②スマートフォンで友人と写真を1枚。③懐かしい再会に笑顔で答える新成人。④今年成人を迎えた夫婦。赤ちゃんと一緒に記念撮影。⑤中西諒磨さんと柳光汐音さんは見事な司会進行ぶりを見せました。⑥記念品贈呈を受ける桑原葉月さん（記念品は石見焼きのマグカップです）。⑦思い出の1ページに新たな写真が仲間入り。⑧中学校4校の合同野球チームのメンバーで集合。⑨麗しい後ろ姿。⑩今年初めて記念撮影用にフォトブースを用意しました。小道具を持って記念撮影！

「久しぶり！」「元気だった？」
1月2日、華やかな装いの新成人たちは友人と再会を喜びました。当日は雲の合間から青空も覗き、まるで新たな門出を祝うかのように光が差し込んでいました。

成人式の司会進行を務めたのは、桜江中学校出身の中西諒磨さんと柳光汐音さん。そして、江東中学校出身の桑原葉月さんが代表して市長から記念品を受け取りました。

成人者答辞では、松田有麻さん（江津中学校出身）が新成人を代表して、家族や地域の皆さん、ふるさと江津へのこれまでの感謝と将来への決意を述べました。

振袖や羽織はかま、スーツ姿の新成人は、旧友との会話や写真撮影を楽しみ、喜びを分かち合いました。

新たな決意と自覚を胸に刻んだ新成人の皆さん。令和最初の成人式に、大人への第一歩を踏み出しました。

江津市成人式が1月2日、総合市民センターで行われ、平成11年から

平成12年生まれの新成人168人が出席しました。

家族や地域の皆さんに祝福された新成人たちは、旧友と思い出を懐かしむとともに、将来の夢と希望を語り合いました。

夢と決意
一一十歳



青陵中3年 高田 優希奈さん

江津市人権啓発作品展が昨年12月上旬に開催されました。市内の小中学校の児童・生徒728人の皆さんから、3つの部門に986点の応募がありました。各校での審査を経て、157点が市へ応募され、優秀賞33点が選ばれました。

令和元年度人権啓発作品の優秀賞は次のとおりです。

応募作品は、人権啓発力レンダーなどで人権啓発活動に活用させていただきます。

ご協力いただきました各学校および児童生徒の皆さんに心よりお礼申しあげます。

算数で県内1位に！小学生ペアが快挙

「しまね数リンピック」で江津市の小学生ペアが初めて最優秀賞を受賞しました。快挙を成し遂げたのは、高角小学校6年の佐々木大佑さんと澤口睦さんのお二人です。

しまね数リンピックとは、島根県教育委員会が小、中学生の学力向上を目的に実施している算数・数学の大会です。昨年10月27日に開かれ、県内の小学校5年生から中学校3年生までの児童生徒972人が算数・数学の発展的な問題に挑戦しました。江津市からは49人（小学生31人・中学生18人）が個人の部・ペアの部にそれぞれ出場しました。

12月10日、高角小学校にて表彰式が行われました。

問学校教育課学事係 TEL(52) 7495

受賞後、二人は「来年は中学校の部でチャレンジしてみたい」と話し、すでに次の目標を見据えています。



「令和元年度人権啓発作品展」入選作品

申告相談日程表

2月12日(水)～3月16日(月)

申告会場は大変混み合います。時間に余裕をもってお越しください。
申告書が記入済みで相談の必要がない人は、申告書を受付にお渡しいただくか郵送でご提出ください。

■市役所

- ◎時間(共通) 午前9時~午後3時30分

◎注意点

- ・日曜申告相談の江津会場は、「江津市職員会館」です。
 - ・下記「平日の申告相談」の日程以外では、本庁舎での申告相談は行っていません。

[平日の申告相談]

期間	会場
2月12日(水)～21日(金)	本庁舎
3月6日(金)～16日(月)	第5・第6会議室
※土日、祝日を除く	

[日曜申告相談]

期間	会場
2月16日(日)	職員会館
2月24日(月・祝日)	(分庁舎裏、駐車場あり)
3月1日(日)	

■ 江津地区

会場	開催日	時間
有福温泉地域コミュニティ交流センター	2月25日(火)	午前9時30分～正午
敬川地域コミュニティ交流センター	2月25日(火)	午後1時30分～4時
黒松ふれあい交流センター	2月26日(水)	午前9時30分～正午
浅利地域コミュニティ交流センター	2月26日(水)	午後1時30分～4時
和木地域コミュニティ交流センター	2月27日(木)	午前9時30分～正午
都野津地域コミュニティ交流センター	2月28日(金)	午前9時30分～午後3時
渡津地域コミュニティ交流センター	3月3日(火)	午前9時30分～午後3時
波子地域コミュニティ交流センター	3月4日(水)	午前9時30分～正午
跡市地域コミュニティ交流センター	3月4日(水)	午後1時30分～4時
二宮地域コミュニティ交流センター	3月5日(木)	午前9時30分～午後3時
波積地域コミュニティ交流センター	3月6日(金)	午前9時30分～正午
都治地域コミュニティ交流センター	3月9日(月)	午前9時30分～午後3時
松平地域コミュニティ交流センター	3月10日(火)	午前9時30分～正午
松平地域防災拠点施設	3月10日(火)	午後1時30分～4時

■ 桜江地区

会場	開催日	時間
川越地域コミュニティ交流センター(水の国)	2月18日(火)	午前9時30分～午後3時
長谷地域コミュニティ交流センター	2月19日(水)	午前9時30分～正午
谷住郷地域コミュニティ交流センター	2月20日(木)	午前9時30分～午後3時
市山地域コミュニティ交流センター	2月21日(金)	午前9時30分～午後3時
桜江総合センター	2月23日(日)	午前9時30分～午後3時
桜江総合センター	3月2日(月)	午前9時30分～午後3時



まちづくり 回覧板

市内各地の地域コミュニティ組織による特色のある取り組みをご紹介します！



地域と子どもをつなぐ伝統芸能



江津谷住郷では、小学校の振替休業日に子どもたちが集まる場として、「すみえっこクラブ」を開催しています。地域の大人と一緒に、地域の歴史・文化・伝統芸能に触れる機会を作り、谷住郷への愛着を深める場として、平成19年に開始しました。

お茶摘み、野遊び、地域の散策、郷土料理などを、地域の大人から学ぶことで、地域と子どもの交流の場にもなっています。

学びの時間が終わり自由時間になると、体育館では段ボールや新聞紙などを使って神楽道具を作り、役を決め、神楽遊びが始まります。

この遊びがきっかけで平成26年に発足したのが、谷住郷子ども神楽教室です。

地域の伝統芸能である石見神楽の保存・継承活動を行っている谷住郷神楽社中の協力を得ることで「遊び」を「学び」に変えることができました。

教室は毎月第2・4水曜日の午後7時30分から9時まで開催しています。そこで社中のメンバーの熱心な指導のおかげで、地域のイベントなどで神楽

を上演するまで上達しました。そして、地元の神楽社中に加入した子どももいます。

谷住郷子ども神楽教室の代表中曾さゆりさんは、「子どもたちが神楽を通して地域のことに興味を持ち、『ゆる〜く』でもいいので、地域に関わるきっかけにしてくれたらと思っています。その関わりの中で地域への愛着を深め、地域を大切にする大人へと成長してほしい」と笑顔で話しました。

（1. 今年1月、継続した活動が認められ、明るく住みよい地域づくりに貢献する団体をたたえる「島根県優良少年団体表彰」を受賞。2. 練習の成果を発揮する場の一つ、谷住郷夜桜まつりで「胴の口」を披露。3. 「住江の茶」で有名なお茶摘みの体験。摘んだお茶の葉は天ぷらでいただきました。）

谷住郷まちづくり協議会
(谷住郷地域コミュニティ交流センター内)
TEL (92) 1457

*「まちづくり回覧板」は市内の東部・中部・西部・桜江の各エリアからひとつの地域を選定し、そこで取り組まれている特徴的な活動をリポートします。なお、原則として翌月は他の3つのエリアから掲載する組織（活動）を選びます。

子育てサポート 2月のイベント一覧

子育てサポートセンターや支援センター・支援室の実施するイベントや取り組みなどをお知らせします。

イベントの予約やお問い合わせは、下記の各施設までお問い合わせください。
子育てサポートセンターホームページからも確認できます。

子育てサポートセンター NPO法人ちやいるどりーむ TEL (52) 0569
のぞみ子育て支援センター TEL (52) 7888 谷住郷子育て支援センター TEL (92) 0338
あさり子育て支援センター TEL (55) 1024 うさぎ山子育て支援室 TEL (54) 1425



ホームページ/
はこちら

開催日	時間	会場	内容	予約
3日(月)	午前9時45分～	のぞみ	おたのしみひろば「豆まき」	○
	午前9時30分～11時30分	うさぎ山	ぴょんぴょん「豆まき」	○
5日(水)	午前10時～11時30分	のぞみ	ひろばカフェ「1日目」	○
	午前9時30分～11時30分	谷住郷	乳幼児健康相談・離乳食教室・絵本の読み聞かせ	
6日(木)	午前10時～11時30分	のぞみ	ひろばカフェ「2日目」	○
	午前11時～正午	あさり	わくわくランチ「こども園の食事です」	○
7日(金)	午前10時～11時30分	のぞみ	ひろばカフェ「3日目」	○
	午前10時～11時	サポートセンター	おたのしみの日「風船で遊ぼう」	
8日(土)	午前10時～正午	サポートセンター	パパママ学級「お産の経過と沐浴」	○
12日(水)	午前11時15分～午後0時30分	谷住郷	すくすくランド「もぐもぐ体験」	○
13日(木)	午前9時30分～11時	あさり	スマイルデー「ハーバリウムボールペン作り」	○
	午前10時～	のぞみ	0歳児あそぼうクラブ「食事体験」	○
	午前9時30分～午後0時30分	うさぎ山	ぴょんぴょん「食事体験・おいしいday」	○
14日(金)	午前10時～11時	サポートセンター	おたのしみの日「手形足型をとろう」	○
15日(土)	午前10時～11時	サポートセンター	絵本のよみかたりの日	
17日(月)	午前9時45分～11時	うさぎ山	ぴょんぴょん「バレンタインコンサート」	○
18日(火)	午前10時～	のぞみ	1・2・3歳児あそぼうクラブ「食事体験」	○
	午前10時～11時	サポートセンター	赤ちゃん教室「3B体操」	
19日(水)	午前9時30分～11時	さくら	さくらこども園の日「カレンダー作り」	○
	午前9時30分～11時30分	サポートセンター	乳幼児健康相談・おっぱい相談	
	午前9時30分～11時30分	うさぎ山	ぴょんぴょん「アロマクラフト＆子育て交流3」	○
	午前9時30分～11時	谷住郷	すくすくランド「おひな様作り」	○
20日(木)	午前10時～	のぞみ	マザーズひろば「ベビーマッサージ」	○
21日(金)	午前10時～11時	サポートセンター	おたのしみの日「ひな人形を作ろう」	
26日(水)	午前10時～正午	サポートセンター	離乳食教室「中期」	
	午前9時30分～11時	谷住郷	すくすくランド「エプロシアター」	
27日(木)	午前10時～11時	あさり	もぐもぐデー	○
	午前10時～	のぞみ	バースデーカフェ	○
28日(金)	午前10時～11時	サポートセンター	おたのしみの日「ひなまつり会をしよう」	○

(注) 本号発行後に変更される場合があります。



材料（2人分）

- ・白菜 2~3枚 (200 g)
- ・ツナ（缶）2分の1缶
- ・鶏がらスープの素 小さじ1
- ・しょう油、ごま油、
すりおろし生姜
- 各小さじ2分の1
- ⌚ 調理時間 約10分



ごうつの味 四季めぐり 江津食彩

朝ごはんに毎日プラス1皿の野菜

△チジンするだけの簡単レシピ！

白菜とツナのレンジ蒸し

水 分たっぷりで甘い白菜。ビタミンCやカリウム、ミネラル類がバランスよく含まれ、旬の冬は旨味もたっぷり！
火が通りやすく、加熱すると柔らかくなっています。減り、たくさん食べられます。

作り方

- 1 白菜を洗い、食べやすい大きさでざく切りにする。
- 2 耐熱容器に★を混ぜ合わせる。白菜を入れ、汁気を切ったツナを乗せる。
- 3 ふんわりラップをして、電子レンジ(600w)で7分程度加熱し、そのまま少しおく（余熱で白菜に火が通ります）。
- 4 よく混ぜて器に盛り付ける。
- ♀ 白菜は葉先と葉元を分けて切れます。葉元は繊維を絶ち切るように横切りにすると、トロッとした食感になります。

Library

図書館においてよ！

問江津市図書館TEL (52) 0551
桜江分館 TEL (92) 0300

みんなのとしょ活

「スポーツ吹矢」にチャレンジ！

「スポーツ吹矢」とは、腹式呼吸と日本古来の吹き矢を融合させた、どなたでも楽しめる競技です。
「江津いきいきスポーツ教室」から講師を招いて実施します。

- 日時 2月8日（土）午後2時～4時
- 会場 郷田地域コミュニティ交流センター集会室
- 申込 要予約（先着15人）
本館・分館に申し込む
- 費用 1人200円

今月の休館日

◎毎週火曜日
◎月末休館日 29日（土）

＼ 本館のみ！ /

ええこバッグ

2月1日（土）～28日（金）

赤ちゃん向け絵本を3冊入れたバッグを貸し出します。この機会にぜひ！

- ・図書館の貸出冊数限度の5冊には含みません。
- ・1人につき1セットの貸出です。

Go-Con2019 大賞決定！

今年で10年目を迎えた「Go-Con2019 江津市ビジネスプランコンテスト」。12月15日、最終審査会が江津商工会議所で行われました。

一次審査を通過した6組8人の出場者が、200人の来場者を前に地域課題を解決するビジネスの計画を発表しました。

審査の結果、大賞に輝いたのは三島淳寛さんと安達豊さんのプラン（計画）です。その内容は、「風の国」で現在活用されていない空間を使って、観光農園を作り、収穫・加工体験を提供するというもの。そして、これまでの出場者と連携したイベントの実施、桜江町の農家と協力して地域農業の振興も図ります。

二人は、「風の国を観光農園での体験とイベントで人が集まる場所にしたい」とこれからの意気込みを語りました。



石見智翠館、花園で16強入り

東大阪市花園ラグビー場（大阪府東大阪市）で開催された第99回全国高校ラグビー大会に、出場した石見智翠館高校男子ラグビー部が出場しました。

29回連続出場となった石見智翠館は1回戦で富山第一に132-0で快勝。続く2回戦でも日川に27-0で勝利しました。1月1日、3回戦の京都成章では15-24と惜しくも敗れましたが、後半の開始直後には逆転する場面もあり、粘り強いプレーを見せました。『ワンチーム』で勝利を目指す選手たちの姿は、元日から私たちの心に勇気と感動をもたらしてくれました。



写真は2回戦の日川高校との試合風景



アクアスにサンタさんがやってきた！

しまね海洋館アクアスでは、クリスマスの時期に水槽でサンタダイバーと来館者との交流イベントを開催しています。

12月12日、一般公開を前に波子保育所の園児たちがサンタダイバーと交流しました。年長児たちはサンタさんに素朴な疑問を聞いて、水槽越しの会話を楽しみました。



楽しいね！昔ながらの正月遊び

1月10日、子育てサポートセンターで伝統の正月遊びを楽しむイベントがありました。

親子15組が参加し、0歳児から2歳児までのお子さんは、巨大かるたやこま回し、風船と紙皿などで作った羽子板で遊びました。



\ Enjoy Tokyo 2020 /

江津の元気な頑張る人たち

52 KIRARI

ゴウツキラリ

はまだ しょうで
濱田 将吾さん

HAMADA Shougo

山梨学院大学1年

夢に向かって「グッドショット！」

昨年5月、金城カントリークラブで行われた「島根県アマチュアゴルフ選手権競技」に出場し、初優勝で注目を集めたのが、浅利町出身で現在、山梨学院大学1年の濱田将吾さん。ベストスコアは64。ツアートーナメントへの出場とプロゴルファーになることを目指し、日々練習に励んでいます。

ゴルフを始めたきっかけは、学童野球で利き腕の左肘を痛めたためでした。剛腕ピッチャーで知られた左腕のエースでしたが、医師から「今後の生活に支障が出る」とドクターストップが掛かりました。

大好きな野球ができなくなり、意気消沈していた濱田さんに、リハビリと気分転換になればとゴルフを勧めたのは、父・正美さんでした。

野球で鍛えた体幹と集中力はゴルフで活かされ、中学2年の時に初めて出場した島根県ゴルフ選手権で10位となり、一躍注目を集めました。

この頃から、夢は「プロゴルファーになること」と決意していたため、多くのプロゴルファーを輩出する県外の高校へ進学。ドライブショットやアプローチ、コース

マネジメントに磨きをかけ、高校3年の時はキャプテンとしてチームを支える存在に。プロゴルファーを目指す意識と自信がさらに付き、ゴルフをするための環境の整った山梨学院大学に進学し、学業との両立を図りながら、ゴルフに専念しています。

「プロゴルファーなる夢は変わらない」と力強く話す濱田さん。

まずは、中国アマチュア選手権、日本アマチュア選手権での上位入賞を目標に、夢をかなえるための挑戦は続きます。

江津市Facebook
ページはこちら↓
江津の話題を
お届けしています！



去年の12月、江津市ビジネスプランコンテストの最終審査会を取材しました。秋から取材していたこともあり、出場者の皆さんに緊張感がよく伝わってきました。緊張をほぐしたのは、会場の皆さんの温かい声援。この応援する空気こそが10年続く理由なんだと言いました。20ペー

ジに審査会の様子を掲載しています。「創造力特区」をけん引する新たな挑戦の今後が楽しみです。(佐々木)

「どうしてネコ年はないのだろうか?」と思うほど猫好きな私。数年前、虐待を受けた負傷していた野良猫と、親猫が帰つてこなくなつた子猫を保護しました。今では、壁で爪とき、ティッシュを散らかす、脱走するなど元気いっぱいです。寄つてくるのはご飯の時間がトイレが汚れてる私が魚釣りから帰つたときだけ…。でも、このマイペースでツンデレなところが好きなんです。(松島)

編集部だより



この広報紙は地球に優しい、石油をあまり使用しない
植物油インクを使用しています